



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日

上場会社名 株式会社和井田製作所 上場取引所 東
コード番号 6158 URL <https://www.waida.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 博
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 松村 忠典 (TEL) 0577-32-0390
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,742	6.3	529	6.9	607	6.9	382	△5.9
2023年3月期第2四半期	3,519	25.3	494	23.1	568	36.7	405	48.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 466百万円(11.1%) 2023年3月期第2四半期 420百万円(50.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	59.00	—
2023年3月期第2四半期	62.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	11,770	9,866	83.0
2023年3月期	11,698	9,512	80.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 9,769百万円 2023年3月期 9,427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	17.00	—	20.00	37.00
2024年3月期	—	20.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,681	1.3	972	△15.9	979	△19.1	686	△20.9	106.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) ー 、除外 一社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	7,028,000株	2023年3月期	7,028,000株
2024年3月期2Q	540,934株	2023年3月期	557,897株
2024年3月期2Q	6,475,016株	2023年3月期2Q	6,457,910株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における工作機械業界は、2023年9月の受注総額が1,339億円、うち内需が450億円、外需が888億円と、いずれも前年同月比では減少となるなど、内外需において調整局面が続いております。今後については、中国市場の低迷など先行き不透明な状況が続いておりますが、その中でも各国の製造業は自動化、環境対応、デジタル革新、生産拠点の分散化等の課題への対応を迫られており、これらのニーズが調整局面の受注の下支えになるものと見込まれております。

このような経済環境下、当社は、金型関連研削盤については「SPG-X」「UJG-35i」を中心に、切削工具関連研削盤については「APX-101」「APX-105」「APX-F50」を中心に受注販売活動を行うほか、昨年発表した新機種である「SPG-XV」「APX-40」等の市場投入を進めており、各種展示会への出展を計画しております。

製造につきましては、本社工場における生産設備の更新を前期に引き続き当期も継続して実施しており、生産体制の見直しや改善活動と合わせ、さらなる製品品質と生産効率の向上を図っております。研究開発につきましては、金型関連研削盤及び切削工具関連研削盤の新機種等の開発を継続するほか、新分野製品の開発に向けた取り組みを行っております。

海外展開につきましては、引き続き、各地域において今後の需要拡大のための各施策を行っております。米国地域においては、アメリカノースカロライナ支店に当社製品を展示し北米のお客様に向けた受注活動を行っております。欧州地域においては、前期ドイツに設立した子会社であるWAIDA Europe GmbHを活用した欧州向けの受注販売活動を進めるほか、アフターサービス担当者を配置し、現地でのアフターサービスの拡充を図ることで、欧州でのさらなるシェア拡大を目指しております。アジア地域においては、台湾の連結子会社である和井田友嘉精機股份有限公司を活用した生産販売体制の強化にも引き続き取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,742百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は529百万円（前年同期比6.9%増）、経常利益は607百万円（前年同期比6.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は382百万円（前年同期比5.9%減）となりました。品目別に業績を示すと、次のとおりであります。

(金型関連研削盤)

アジア地域向けの販売は増加したものの、国内及び中国向けの販売は減少し、売上高は872百万円（前年同期比15.3%減）となりました。金型関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の23.3%を占めております。

(切削工具関連研削盤)

国内及び中国向けの販売は減少したものの、主に欧州等の地域向けの販売が増加し、売上高は2,033百万円（前年同期比8.4%増）となりました。切削工具関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の54.3%を占めております。

(その他の機械)

その他の機械については、前期に引き続き半導体関連研削盤の販売が増加したことから、売上高は224百万円（前年同期比80.5%増）となりました。その他の機械の売上高は、当社グループの総売上高の6.0%を占めております。

(アフターサービス)

アフターサービス(有償修理)及びメンテナンス部品については、売上高は611百万円(前年同期比24.7%増)となりました。アフターサービスにおける売上高は、当社グループの総売上高の16.3%を占めております。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の分析)

総資産は、前連結会計年度末に比べ71百万円増加し、11,770百万円となりました。これは、主として現金及び預金が580百万円、商品及び製品が266百万円増加し、電子記録債権が352百万円、仕掛品が322百万円、機械装置及び運搬具が109百万円減少したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ282百万円減少し、1,903百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が140百万円、役員賞与引当金が104百万円、長期借入金が123百万円減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ354百万円増加し、9,866百万円となりました。これは、主として利益剰余金が252百万円増加したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ580百万円増加し、4,214百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、898百万円となりました。(前年同期は27百万円の支出)

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益556百万円、減価償却費136百万円、売上債権の減少額507百万円であり、支出の主な内訳は、役員賞与引当金の減少額104百万円、仕入債務の減少額140百万円、法人税等の支払額156百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、104百万円となりました。(前年同期は567百万円の支出)

支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出50百万円、無形固定資産の取得による支出53百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、252百万円となりました。(前年同期は717百万円の支出)

支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出123百万円、配当金の支払額129百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,974,013	4,554,766
受取手形	89,216	16,111
電子記録債権	396,726	43,879
売掛金	1,568,379	1,519,536
契約資産	37,170	35,449
商品及び製品	26,479	292,686
仕掛品	1,527,699	1,205,660
原材料及び貯蔵品	713,553	762,795
その他	187,892	132,198
流動資産合計	8,521,131	8,563,083
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	525,511	517,782
機械装置及び運搬具（純額）	1,008,820	899,209
土地	853,090	853,090
その他（純額）	102,871	108,299
建設仮勘定	163,500	165,882
有形固定資産合計	2,653,793	2,544,265
無形固定資産	71,023	138,322
投資その他の資産		
投資有価証券	266,620	329,837
繰延税金資産	144,232	155,022
その他	41,889	39,775
投資その他の資産合計	452,742	524,635
固定資産合計	3,177,559	3,207,223
資産合計	11,698,691	11,770,307

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	551,855	411,578
1年内返済予定の長期借入金	253,391	266,737
役員賞与引当金	104,950	—
製品保証引当金	19,552	11,990
未払法人税等	154,283	196,596
その他	410,734	440,513
流動負債合計	1,494,767	1,327,416
固定負債		
長期借入金	396,427	259,722
長期末払金	49,030	49,030
退職給付に係る負債	241,919	254,237
製品保証引当金	4,233	13,157
固定負債合計	691,609	576,147
負債合計	2,186,377	1,903,563
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,300	843,300
資本剰余金	893,615	899,319
利益剰余金	7,962,892	8,215,519
自己株式	△378,669	△367,155
株主資本合計	9,321,137	9,590,982
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,290	135,911
為替換算調整勘定	31,733	43,094
その他の包括利益累計額合計	106,023	179,006
非支配株主持分	85,152	96,755
純資産合計	9,512,314	9,866,744
負債純資産合計	11,698,691	11,770,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	3,519,930	3,742,303
売上原価	2,163,177	2,272,257
売上総利益	1,356,753	1,470,045
販売費及び一般管理費	861,895	940,947
営業利益	494,857	529,098
営業外収益		
受取利息	45	7,212
受取配当金	5,453	5,826
受取賃貸料	5,520	5,874
為替差益	65,390	52,623
その他	3,610	11,663
営業外収益合計	80,019	83,200
営業外費用		
支払利息	3,643	1,690
不動産賃貸原価	3,192	3,192
営業外費用合計	6,835	4,883
経常利益	568,041	607,415
特別利益		
固定資産売却益	249	199
特別利益合計	249	199
特別損失		
固定資産除却損	4,795	465
減損損失	—	50,823
特別損失合計	4,795	51,288
税金等調整前四半期純利益	563,495	556,327
法人税、住民税及び事業税	150,096	180,009
法人税等調整額	7,822	△12,123
法人税等合計	157,919	167,886
四半期純利益	405,576	388,440
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△259	6,411
親会社株主に帰属する四半期純利益	405,836	382,028

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	405,576	388,440
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△891	61,621
為替換算調整勘定	15,363	16,553
その他の包括利益合計	14,471	78,174
四半期包括利益	420,048	466,614
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	415,501	455,011
非支配株主に係る四半期包括利益	4,547	11,602

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	563,495	556,327
減価償却費	163,001	136,250
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	70	1,362
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△69,420	△104,950
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,828	12,318
受取利息及び受取配当金	△5,498	△13,039
支払利息	3,643	1,690
為替差損益 (△は益)	△69,855	△31,013
減損損失	-	50,823
固定資産売却益	△249	△199
固定資産除却損	4,795	465
売上債権の増減額 (△は増加)	23,462	507,325
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△296,927	△1,759
仕入債務の増減額 (△は減少)	22,848	△140,276
その他の資産の増減額 (△は増加)	△43,831	75,971
その他の負債の増減額 (△は減少)	61,157	△7,403
小計	358,519	1,043,892
利息及び配当金の受取額	5,502	12,300
利息の支払額	△3,494	△1,643
法人税等の支払額	△388,019	△156,096
営業活動によるキャッシュ・フロー	△27,492	898,452
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△557,663	△50,951
有形固定資産の売却による収入	250	200
有形固定資産の除却による支出	△4,795	-
無形固定資産の取得による支出	△5,695	△53,333
投資活動によるキャッシュ・フロー	△567,903	△104,085
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△250,000	-
長期借入金の返済による支出	△358,449	△123,359
リース債務の返済による支出	△12,015	-
配当金の支払額	△96,794	△129,402
財務活動によるキャッシュ・フロー	△717,259	△252,761
現金及び現金同等物に係る換算差額	77,133	39,147
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,235,522	580,753
現金及び現金同等物の期首残高	5,603,078	3,634,013
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,367,556	4,214,766

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

該当事項はありません。